

さめがわ

[広報] 鮫川村広報紙

7

2010 No. 675
平成22年7月1日発行



■ グラフ特集
涼を求めて

■ ほっとニュース
二つの小学校で春季大運動会
高原の風を受け健脚競う ほか

[表紙写真]
田植えを行う鮫川小5年生
/ 5月25日

表彰

継続完納53年に感謝

平成22年度納税表彰式・納税組長会議

平成二十二年納税表彰式・納税組長会議は六月十三日、村公民館で開かれ、区長や組長、来賓など約二百三十人が出席しました。

納税表彰式では、完納を達成した行政区や納税組合に表彰状を贈呈したあと、感謝状の伝達も行われました。

また、併せて納税組長会議も行われ、大楽村長や各課長が本年度の村の取り組みについて説明しました。表彰および感謝状の受賞者（団体・個人）は次のとおりです。（敬称略）

▼完納行政区表彰 赤坂西野区（五十四年継続）西山區（五十八年継続）赤坂中野區（五十四年継続）赤坂東野石井草區（五十三年継続）富田區（五十五年継続）渡瀬區（五十五年継続）青生野區（五十四年継続）	▼完納組合（平成二十一年度内に完納した組合） 酒垂新ほか八十六組合
▼納期前完納組合表彰（平成二十一年四月二十日までに概算前納した組合） 切払東ほか十三組合	▼感謝状贈呈 納税功労者等に対する知事感謝状： 赤坂中野區納税貯蓄組合、永年統計調査員として勤続された方に対する感謝状： 芳賀正信（十年三月）、白土慎吉（五年三月）
▼納期内完納組合表彰（平成二十一年十二月二十五日までに完納した組合） 名下一ほか四十五組合	



完納行政区長表彰を受ける行政区長

お知らせ

廃食油のリサイクルが始まります

平成22年7月1日から回収をスタート



回収した廃食油は、バイオディーゼル燃料に精製され、村学校給食車に活用されます。

村では、鮫川村バイオマスヴィレレッジ構想に基づき、一般家庭から出る廃食油を回収します。回収した廃食油は、バイオディーゼル燃料（BDF）に精製し、村学校給食車に活用します。これにより、子どもたちの環境教育や循環型社会の形成、二酸化炭素の排出削減、ゴミの減量化などの効果が見込まれます。

※バイオディーゼル燃料（BDF）
…天ぷら油など使用済み油を資源として再利用した軽油の代替燃料。

廃食油の出し方

回収対象の油

家庭から出る使用済みのサラダ油（なたね油、コーン油、ごま油など）や賞味（消費期限切れの古い食用油、※植物油（カカオ油、ヤシ油、パーム油など）や動物性油（バター、ラードなど）は回収の対象となりません。※油は液状のものに限ります。※食用以外の油は回収しません。

出し方

使用済みの油は、こし器で軽くこしてから、ペットボトルに入れて回収場所へお持ちください。

回収場所

村農産物加工・直売所「手・まめ・館」
特典 廃食油500ミリリットルにつき、手まめスタンプカード（下図）に「手まめ」スタンプ1個を捺印し、5個で「達者の豆腐1丁」を進呈します。

■問い合わせ 村農林課 林業畜産係 ☎49-3114

～手まめスタンプカード～ No. _____

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

●回収した廃食油は、環境にやさしいバイオディーゼル燃料（BDF）に精製し、村学校給食車（公用車）に利用します。

ご住所 _____

お名前 _____ TEL _____

ご協力くださりまして、ありがとうございます。

選挙

第22回参議院議員通常選挙

第22回参議院議員通常選挙は、7月11日が投票日となっています。

私たちの声を国政に反映させる大切な選挙です。棄権しないで投票しましょう。

投・開票日 7月11日(日)

投票できる人 平成22年7月12日までに生まれた人または平成22年3月23日までに転入した人で選挙人名簿に登録されている人

投票日の投票時間 午前7時から午後7時

投票区及び投票所の変更 大房投票所は、今回の選挙から鮫川投票所に統合となります。なお、鮫川投票所については、公民館耐震改修工事のため、農業者トレーニングセンターに変更となりますので、間違えないようお願いします。

期日前投票 次の要件で、投票日に投票所に行けない方または行けないと見込まれる方は、投票日前に投票ができます。

- ▶投票日当日に仕事や冠婚葬祭などで投票に行けないとき
- ▶レジャーや買い物などの私用で投票日に投票区にいないとき
- ▶投票日当日に出産、手術などにより、歩行困難であると見込まれるとき
- ▶引越しにより、他の市町村に住んでいると見込まれるとき

期間・時間 6月25日(金)～7月10日(土) 午前8時30分～午後8時

期日前投票所 村役場村民ホール（正面玄関からお入りください）

※足の不自由な方で、車椅子などを利用する方は、期日前投票所での投票をお勧めします。また、期日前投票所には診療所で行っている送迎バスを利用することも可能です。

診療所の送迎バス運行日…火曜日（富田、西野、西山方面）、水曜日（中野、東石方面）、木曜日（青生野方面）※利用する場合は、必ず村診療所（☎49-2028）に電話で予約をしてください。

■問い合わせ
村選挙管理委員会 ☎49-3111

1

NEWS

初夏の空に響く元気な声
二つの小学校で春季大運動会を開催



鮫川小の騎馬戦

村内二つの小学校の春季大運動会は五月に開催され、初夏の空に子どもたちの元気な声が響きわたりました。

鮫川小は五月二十二日、青生野小は同二十九日に開催。両校とも短距離走や綱引き、玉入れなどおなじみの種目のほか、趣向を凝らしたさまざまな競技が披露されました。

子どもたちは、家族らの大きな声援を受けながら、元気いっぱい校庭を駆け回っていました。



青生野小の玉入れ

2

NEWS

高原の風を受け健脚競う
第20回さわやか高原ロードレース大会



元気よくスタートする参加者

村体育協会(水野博和会長)主催の第二十回さわやか高原ロードレース大会は六月二十日、鹿角平観光牧場で行われました。大会には、三百人を超えるランナーが村内外から参加。年齢や男女別などで部門が分けられ、〇・七キロから五キロのコースで健脚を競い合いました。

また、参加者たちは競技終了後、バーベキューを楽しみながら成績は次のとおりです。

- ▼第一部(男子フリー)：①近藤雄一郎(棚倉町)②早田洋平(相馬市)③渡辺修(須賀川市)
▼第二部(男子フリーII)：①遠藤忍(西郷村)②阿久津慎治(鮫川中陸上部)③齋川勉(神奈川県)
▼第三部(男子小学五・六年生)：①高萩祐樹(棚倉小)②近藤雄太(棚倉町)③目黒可(らん・Runクラブ)
▼第四部(男子小学三・四年生)：①遠藤飛翔(小田倉小)②小林拓夢(開成小)③富岡良基(棚倉一区)
▼第五部(男子小学一・二年生)：①茂呂直朗(白河空手道会)②加藤諒也(那・グラナリ)③薄葉大生(鮫川小)
▼第六部(女子フリー)：①藤井瀬里香(矢祭中)②菊地春香(塙中)③蛭田みな美(鮫川中陸上部)
▼第七部(女子小学五・六年生)：①金澤佑香(棚倉小)②薄井歩(鮫川スポ少バレー部)③緑川春香(鮫川スポ少バレー部)
▼第八部(女子小学三・四年生)：①石井沙耶(社川小)②齋川楓恋(国府小)③矢吹瑞樹(鮫川スポ少バレー部)
▼第九部(女子小学一・二年生)：①北條佑奈(鮫川スポ少バレー部)②佐藤有珠(信夫第一小)③蛭田樹璃(らん・Runクラブ)
▼第十部(親子)：①遠藤忍・愛翔(西郷村)②柏木直樹・秀斗(矢吹町)③平子秀徳・駿翔(白河市)

3

NEWS

むし歯のない子は2人
5月25日実施の3歳児健診



ふじもり りょうへい 藤森 涼平くん
①渡瀬字木之根/②父・隆之さん、母・あき子さん/③甘い飲み物はなるべく飲ませないように気を付けました。毎日の夜の歯みがきは、弟と一緒に楽しくみがいています。



ゆざと ともき 湯斗 喜也くん
①赤坂西野字酒垂/②父・義喜さん、母・千春さん/③パパとあんな、ママとあんなが歯みがきを楽しみながら張りましました。

①住所/②両親/③お子さんが虫歯にならないためにがんばったこと

五月二十五日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診

児五人中二人でした(写真)。次回の三歳児健診は、八月三十一日(火)の予定です。

4

NEWS

感謝の気持ちを入れて
農業者トレーニングセンター清掃



トレーニングセンター周辺を清掃する拳士たち

少林寺拳法鮫川支部(小松照義支部長)と鮫川中学校男子女子バレーボール部は、六月十二日、村農業者トレーニングセンターの館内と周辺の清掃作業を行いました。

作業には、拳士と生徒ら約四十人が参加しました。日ごろ練習の拠点となっている施設へのお礼として、館内の窓拭きや施設周辺のごみ拾いをして、お世話になっている施設をきれいにしました。

5

NEWS

子育てって大変?
思春期ふれあい体験学習



あかちゃんと“ふれあう”子どもたち

鮫川小学校六年生(三十二人)と青生野小学校五・六年生(九人)を対象とした思春期ふれあい体験学習は六月九日、村保健センターで行われました。

体験学習には六組の乳幼児と保護者が協力。各グループにわかれて、赤ちゃんをだっこしたり、ぬいぐるみを使ってあやしたりしながらふれあいました。また、児童からお母さんに質問し、子育ての苦労や喜びなどを学びました。

6

NEWS

今年は217人が豆づくりに参加
大豆・じゅうねん種子配付



栽培面積に応じて大豆などの種が配られました

農業の振興と高齢者の生きがい・健康づくりなどを目的に村が進める「まめで達者な村づくり」事業も七年目を迎え、今年栽培する大豆・じゅうねんの種子配付が五月二十六日、各地区の集落センターなどで行われました。

今年は、大豆の栽培に百五十九人(二三・二九〇名)、じゅうねんの栽培に五十八人(四・〇一〇名)合わせて二百十七人(二七・三〇七名)のお年寄りなどが豆づくりを行います。

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民 [随想] リレー ⑭ 村のままで



円井 義人さん
Yoshito Tsumurai

つむらい・よしと ●昭和54年7月生まれ。赤坂東野字芦ノ草在住。趣味…ドライブ。

私は、鮫川村で生まれ育ち三十九年が経ちました。私はこの自然に囲まれた村がとても好きです。そんな村も不変さや働く場所がないなどから人口が減ってきています。特に若い人が少なく感じます。今、村では手まめ館を始め、遠ヶ竜のモトクロスやうまいもの祭りなどのイベントで、少しずつではありますが、知名度も上がってきていると思います。そして村を知ってもらい、村に移住する人や戻ってきてくれる人が増えてくれればいいなと思います。

そのためには、鮫川村を今のまま残していきたいです。近年では、東村などが合併してしまい、「村」と付く所が減ってしまいました。名前が変わったからといって何かが変わる訳ではありませんが、やはり住んでいた所の名前は今のままであって欲しいです。

この田舎の雰囲気と自然を、今のままずっと鮫川村という名前と一緒に守っていかれたらと思います。そして、そんな考えの人が増え、私たちの世代の人がいつかは中心となり、村を守っていかれたらと思います。

私は、これからも鮫川村を愛し、ずっと住み続けていきたいと思っています。

次は、根本幸治さん(富田字中込)にバトンタッチ!

広報文芸

俳句

ふみづき 文月

ずつしりと胸に重たき勲章受ける
処分と決まる牛の目背なに草を刈る 中井 恒峯
若葉雨温泉付の道の駅 山本 恵子
土手南瓜大きくなれと苗植える 北條 素人坂
口蹄疫の牛を見送る農夫婦 前田 縫子
雷鳴に負けじと蛙奇声あく 黒田 寿香
田の水面蛙一匹顔を出す 松本 精一
遅れ咲く桜に和む帰省客 鈴木 米子
雷に夜明け間近の目を覚ます 小松 ハル工
剪定の梯子を担ぎ友元気 蛭田 浩市
田植機の得意顔なる大廻り 山本 五十鈴

散歩道みどりの風に吹かれつつ歩
めば森に郭公の声 坂本 雪絵
新聞の見出し一面今日も又政争の
みにて明日をも見えず 前田 初
舞うことも唄も出来ない不調法私
の舞台は田畑に決めて 鈴木 イミ子
ちっちゃと鳴く鳥の声耳にして今
朝も撒きやる仏壇の飯 佐藤 春枝
郵便箱開けて覗けば孫よりの絵手
紙一つ微笑みて出づ 遠藤 秀
晴れやかな野に来て花を摘まんと
す今日も密かな蝶の導き 須藤 幸子
野菜畑今年の夏も丹精の緑に埋め
て待つや幸せを 溝井 清乃
溜息を拾ってくれる夫がいる常に
傷つく私を知りて 水野 珠子
週二回のボランティアなど楽しみ
て施設に来れば笑顔が並ぶ 関根 瑞恵
山居する一つの望み来る友を待ち
て漬け置く山菜などを 柿沼 鯉乃

明日という日があるからに生きた
れる裡に仄かな望み抱きて 中島 三次
早ばやと朝を目覚めて覗く窓小鳥
は答う囀りながら 藤田 トク
恙なく今年も生きんわれなりの畑
仕事に精を出しつ 坂本 伊紀
何時になく笑顔を見せる友を見る
孫の元気な絵手紙の来て 鈴木 俊子
肥りたるウドを採りて亡夫との
炭焼きしたる跡地に至る 矢吹 定子
些かの鈍さも押せば開きいてこ
ろの窓に吹く青の風 一平 子
地球上の生物いつか絶滅の危機が
来るやもその断末魔 松本 一郎
持ち馴れて幾年ならん緞先の錆を
落として春耕に入る 森 若子
山間の芥子の花真つ赤に燃えし季
部隊の編成されし遠き日 蛭田 浩市
病院の待合室に刻永く紹介し合え
ば戦友なりし 鷺野谷 満

我がからだ思うに任せぬ入院後近
代医学に期待をするも 石井 幸子
異常なる気象のおかげか珍しい花
と雪との貴重なコントラスト 前田 喜三子
花終わり館山公園桜木の太木なる
夢見つつ目覚める 杉山 磯子
異常をば克服せし今日田植え済む
秋に期待の稲作始まる 関根 富久
病院の窓より望む山並みの谷間に
霧たつ初夏の色染め 藤田 千代子
菊の花みつる祭壇に掲げある弟の
遺影の微笑み哀し 関根 ハナヨ
咲き終わる山桜うつら若葉萌ゆ
笑顔のシゲさん永久の別れよ 板橋 源良
米寿まで短歌を詠みたるシゲさん
の深き思いを永遠に忘れじ 関根 キヌ子
吾が歌友の黄泉に旅立つ葬送の読
経佐しく永久のころに 北條 平
何時になく優しく語らう歌友の夢
旅立つ天国手を振り送りし 関根 一好

私と鮫川とぷーちゃんと Vol.3

緑のふるさと協力隊・松本かおりさんの鮫川村体験記です。

夏が来る

こんにちは。雨か暑いかの日々。植物の成長に感心する日々。ホテルそろそろ?の日々。目まぐるしくてあつという間に過ぎていきます。皆さまいかがお過ごしでしょうか?

6月は味噌仕込みを体験することから始まりました。麴(こうじ)仕込みから桶に入れるまで。「山吹の咲くころ味噌仕込みをする」「麴を寝かす」「白く花が咲いたら麴は出来上がり」味噌に関係する言葉はなんだかステキですね。一方で、気を使うし体力も使う。1年間食べ続けるモノだから、心を込めるのも、力を込めるのも、当たり前のことなのかと思えました。

また、味噌の原料、大豆の種まきもしました。まずキヒゲンで真っ赤に染まった大豆にびっくり。そして、ごんべさんと手すきの両方をしました。ごんべさんを使っている時、調子が悪くなって直したと思ったらすぐに違うところが調子悪くなって…。機械より手作業のほうが速いじゃないかと思ったけど、スイスイ動くとやっぱり機械のほうが速いし楽だ。どこを楽するのか、何を「までい」にするのか考え直せる日々です。

(文/松本かおり)



情報の泉



案内・募集

●白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員募集 職種・採用人員…消防業務に従事する消防吏員・13人程度/資格…昭和56年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者、学歴・性別は問いません。

／試験日時(第1次)…平成22年9月19日(日)午前9時~受付、午前10時~試験/試験場所(第1次)…白河地方広域市町村圏消防本部庁舎(白河市)/申し込み…平成22年7月14日(水)~8月13日(金)午前8時30分~午後5時15分*郵送による申し込みは、8月11日(水)の消印まで有効/その他…試験申込書は消防本部または各消防署・分署に用意してある試験申込書に必要事項を記入し、関係書類を添えて提出してください。/申し込み・問い合わせ…白河地方広域市町村圏消防本部総務課人係〒961-0975

白河市立石山15-1 ☎0248-22-2155

●第56回日本母親大会IN福島 母親大会は、「生命を生みだす母親は生命を育て生命を守ることをのぞみます」のスローガンのもと開催され、毎年、回を重ね、今年は42年ぶりに福島市で開催されます。/日時・場所…8月28日(土)正午~あづま総合体育館(福島市)、29日(日)午前10時~福島大学、福島県文化センター/その他…内容などについて、詳しくは日本母親大会実行委員会までお問い合わせください。/

問い合わせ…日本母親大会実行委員会(全国教育文化会館内) ☎03-3230-1836

●てんかん学習会のご案内 (社)日本てんかん協会では、てんかん(けいれんや意識障害などの発作を繰り返す脳の疾患)に対して正しい理解をしていただき、患者本人や家族が住みやすい社会環境を作るために「てんかん学習会」を開催します。/日時…8月8日(日)午後1時~午後3時/場所…白河地域職業訓練センター(白河市)/内容…てんかん医療の概要や発作時の対

応、ケアについて/費用…資料代500円/申し込み・問い合わせ…(社)てんかん協会福島県支部事務局 ☎0248-72-5721

●貯水池周辺は危険です 大草川ダム貯水池は、過去に水難事故が発生しています。いまだに貯水池に船を浮かべて釣りをしている人がいます。貯水池周辺は、危険な箇所が多く、立ち入り禁止区域となっていますので、関係者以外は絶対に立ち入らないようにしてください。/問い合わせ…福島県棚倉土木事務所 ☎0247-33-3131

●しらかわものづくり講習会 7月上旬から11月下旬にかけて、週に1、2回のペースで、しらかわものづくり講習会を19講座(全26回)開催します。講習会は、製造業技術者の技術力向上、研究開発力の強化を図るとともに、講習会を通して企業間交流の促進を目的としています。食品加工分野の講座もあります。農業従事者の参加もお待ちしています。/申し込み・問い合わせ…一般社団法人産業サポート白河 ☎0248-21-7361

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。

ポンプ自動車の部に出場する第1分団



「第三十七回福島県消防操法競技東北川支部大会」が、七月二十五日に塙町の塙小学校校庭で行われます。村消防団からは、ポンプ自動車の部に第一分団(赤坂中野)、小型動力ポンプの部に第三分団(西山)が出場します。選手の皆様は、大会に向けて、消防団関係者や棚倉消防署鮫川分署員の指導のもと、連日厳しい訓練に励んでいます。村民の皆さんの応援をお願いします。

小型動力ポンプの部に出場する第3分団



■ポンプ自動車の部
指揮者：岡部満、一番員：鈴木庄悟、二番員：鈴木悟、三番員：矢吹和夫、四番員：湯坐和実、補助員：内井一三
■小型動力ポンプの部
指揮者：我妻正紀、一番員：関根務、二番員：水野亮達、三番員：大竹守、補助員：阿久津健一、関根善広、我妻昇

消防団の熱い夏
ポンプ操法大会
選手紹介

7月25日の大会に向けて
より速く、より正確に
猛特訓

出場選手



おおはし りえ
大橋 理恵さん(25歳)
【富田字前沼在住】
誕生日 昭和59年8月
血液型 A型
星座 おとめ座
趣味 舞台を観ること、ドライブ

村がとても好きです。

■仕事はどんなことをしていますか？
石川町の障がい者施設「桜が丘学園」で働いています。
■仕事で心がけていることはありますか？
ケガや事故などがないように気をつけています。
■休日はどんな風に過ごしていますか？
姉と買い物に行ったり、ドライブが好きなので、目的を決めずに出かけたりしています。それと舞台の公演に合わせて休みをとって、見に行ったりしていますね。
■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
山登りに興味があるので、本格的な山登りにどんどん挑戦して見たいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
村がとても好きです。冬は雪が多いけど、夏は涼しく感じますね。道路が良くなったので走りやすいです。ただ、静かな村なので、道路はアイドリングなどしないで静かに走ってほしいです。
■村に必要なもの、要望などはありますか？
館山公園にアスレチックがあればいいと思います。それと自然が素晴らしいので、自然を生かしたイベントや施設があればいいと思いますね。
■次は、白坂真菜美さん(渡瀬字青生野在住)の予定です。

学校だより

(第69回)
鮫川中学校 編
高橋 顕 校長
生徒110人

おめでとう県大会出場
男子バレー部
軟式野球部



県南中体連総合大会
完全燃焼しました

戦を繰り広げました。結果は次の通りです。

- 【軟式野球部】
・対塙中1対0で勝利
・対石川中1対0で勝利
・対矢吹中1対0で勝利
・対西郷一中0対1で惜敗
【ソフトボール】
・対白河中央中10対2で勝利
・対古殿中2対14で敗退
【バレー男子】
・決勝戦進出、対白河中央中に惜敗準優勝、見事県大会出場権獲得

六月八、十六日の三日間にわたって、県南中体連総合大会が開催されました。鮫川中学校各会場とも各校とも熱戦を繰り広げました。

校地がきれいになりました！



六月十二日、第一回PTA親子奉仕作業が行われました。今回は、西野・西山・渡瀬・青生野の地区の保護者の皆さまと子どもたちが中心となり、作業を行いました。天候にも恵まれ、親子で一緒に気持ち良い汗を流すことができ、校地も見違えるほどきれいになりました。ご協力ありがとうございました。(文・写真 鮫川中学校)

健康教室の感想



村商工会女性部会長
水野洋子さん

研修を受けたあと、認知症の家族を介護している会員から、怒りたくなるような場面でも研修した内容を思い出し、怒らず対応することができたということ聞いています。やはり知識は大事だと思いました。今後も会員の理解と協力を得ながら、自分たちができる範囲で、サポーターの活動を広めていきたいと思っています。

TOPICS

村商工会女性部で
認知症サポーター養成講座を開催

村商工会女性部の会員を対象に「認知症サポーター養成講座」が5月26日、村商工会館で行われ、19名の認知症サポーターが誕生しました。

講座は、認知症キャラバン・メイトから認知症の病態や症状と対応、認知症の方の気持ちについて学び、家族の場合やお店に来た場合の対応について、認知症の方の気持ちになって考えました。講座終了後、認知症サポーターの証であるオレンジリングと認知症サポーターがいるお店である証のステッカーが配布されました。

村では、認知症の理解を深め、安心して暮らせる地域づくりの推進のため、同講座を随時行っています。希望される方は役場住民福祉課福祉係(☎49-3113)までお問い合わせください。



役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
FAX	49-2651
住民福祉課 [健康係]	49-3112
[住民係・福祉係]	49-3113
FAX	49-2651
農林課	49-3114
FAX	49-2112
企画調整課	49-3115
FAX	49-3363
地域整備課 [建設係]	49-3116
[環境係]	49-3196
FAX	49-3363
農業委員会	49-3197
FAX	49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
FAX	49-3152
図書館 (FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター (FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター (鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
FAX	29-1012
保健センター (地域包括支援センター)	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ (FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
FAX	49-2445
山王の里	48-2848
FAX	29-2033

今月の納期
8月2日(月)
 固定資産税 第2期
 国民健康保険税 第2期
 介護保険料 第2期

募集

景観保全作業員募集

村では、村道および公共施設の景観維持のため、緊急雇用創出基金事業を村シルバー人材センターに委託し、作業員を募集しています。

- 作業内容** 草刈りおよび清掃作業
- 雇用期間** 2〜3か月程度
- 対象** 現在、離職されている方
- その他** 詳しくは村シルバー人材センターにお問い合わせください。
- 問い合わせ** 村シルバー人材センター(村商工会内) ☎491217

お知らせ

麻しんおよび風しん、二種混合の予防接種はお済みですか

麻しんおよび風しんなどは、感染すると多くの健康被害を及ぼし、周囲の方にうつす恐れがあります。

お子さんが感染症にかからないように予防接種を受けましょう。

定期予防接種は、接種期間が概ね1年間と短期間のため、まだ予防接種を受けていない方は、夏休み期間中に早めに接種しましょう。

接種方法で不明な点がありましたら、役場住民福祉課健康係までご連絡ください。

- 各種接種の対象年齢**
- 麻しんおよび風しん
 - I期：1歳〜2歳未満
 - II期：5歳〜7歳未満(幼稚園児)
 - III期：12歳〜13歳(中学1年生)
 - IV期：17歳〜18歳(高校3年生)
 - 二種混合：11歳〜13歳未満(小学生)
- 問い合わせ** 村住民福祉課健康係 ☎4913112

村農業者トレーニングセンターを臨時開館します

児童・生徒の夏休みに合わせ、通常の休館日を休まず開館します。

ご利用ください。

臨時開館日 7月19日、26日、8月2日、9日、23日の5日間

開館時間 午前8時30分〜午後6時30分 ※夜間は開館しません。

プール利用時間 午前9時40分〜午前11時30分、午後1時〜午後2時50分、午後3時〜午後4時50分

※臨時開館日は、夜間プールは利用できません。

■問い合わせ 村教育委員会教育課 ☎4913151

第一回地域包括支援センター運営協議会を開催しました

村では、地域包括支援センターの適切な運営および公正・中立性を確保するため、地域包括支援センター・地域密着型サービス運営協議会(以下「運営協議会」)を設置しています。

第一回協議会は6月14日、役場会議室で行われ、大楽村長あいさつの後、会長に水野正さん、副会長に水

■運営協議会委員

氏名	住所	要件
水野 正	西山字追木	介護保険の被保険者
松本 弘子	富田字楸木田	介護保険の被保険者
須藤 好	赤坂中野字宿ノ入	介護サービスおよび介護予防サービス事業者
岩澤 崇光	西山字水口	介護サービスおよび介護予防サービス事業者
水野きよ子	赤坂中野字宿ノ入	権利擁護・相談事業関係者
須藤 幸子	赤坂東野字遠ヶ竜	権利擁護・相談事業関係者

◆お知らせ2

村内の風景を撮影しています 北山輝泰さんを紹介します

村内の景勝地や観光資源の発掘、村の観光PRのため、北山輝泰さんが村内の風景を撮影しています。



きたやま・てるやす ●昭和61年12月生まれ。東京都練馬区出身。日本大学芸術学部写真学科卒業。

▶村の印象は?

自然がとても豊かで、村の人たちもみなさんすごく親切で、鮫川村に来てよかったと思いました。

▶どんな写真をとりたいですか?

村の素晴らしい自然と、夜は満天の星空を、自分らしい視点で撮りたいと思っています。またその写真が、自分にとっても、村の方にとっても、新しい発見につながるものであればいいなと思います。

夏のコンサート開催



日時 7月18日(日)開場…13:00〜、開演13:30〜

会場 村交流施設ほっとはうす体験館

入場料 無料

■問い合わせ 村企画調整課商工観光係 ☎49-3115

認知症コールセンターをご利用ください

福島県認知症コールセンターが4月1日に設置されました。認知症についての不安や介護についての悩み、対応の仕方など気軽にご相談ください。

■開設日 月〜金曜日・午前10時〜午後4時(土・日、祝祭日、年末年始を除く)

■相談 電話相談…開設日には、いつでも相談できます。/面接

相談…毎月2回(第2木曜日と第4金曜日)の午後1時〜午後4時、予約が必要です。相談無料。

■問い合わせ 認知症コールセンター ☎024-522-1122

村民保養施設「さざり荘」休業のお知らせ

村民保養施設「さざり荘」建設のため、7月1日から来年4月オープンまで「さざり荘」を休業いたします。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ 村住民福祉課 ☎49-3113

鮫川村街頭犯罪発生状況
 棚倉警察署 (☎33-3241)

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	0

発生件数：5月22日〜6月21日
 累計：1月1日〜6月21日

●一人ひとりが防犯意識を高めて安全で安心な地域をつくりましょう。

◆いきいき健康通信

文/村地域包括支援センター 前田春江社会福祉士 ☎29-1233

地域包括センターから

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活ができるよう支援するための拠点です。

■こんなときご相談ください

- ・いつまでも健康でいたい
- ・地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの心身の健康状態に合わせて、介護が必要な状態にならないようさまざまな予防活動を行っています。
- ・「足腰が弱くなった」「物忘れが多い」など、心身に不安がある方はご相談ください。
- ・これからも元気な生活が続けられるように、介護予防に関する相談や講座を提供します。
- ・介護サービスを利用したい
- ・介護保険に関する相談や本人または家族が要介護認定の申請に行くことができない場合などに、申請の代行を行っています。

また、高齢者一人ひとりの状況に合わせた適切な対応がとれるように、関係機関との連携体制をとっています。

要支援1・2と認定された方には介護予防プランを作成し、サービス利用のための調整を行います。

安心して暮らしたい

地域包括支援センターでは、

安心して暮らしていただけるよう、他の機関と連携して高齢者の皆さんを守ります。

・虐待が心配な方には、虐待は自分で気づかずにしてしまう場合もあります。もしも、そうした不安があった場合や、虐待に気づいた場合はすぐに相談ください。

早期に見出すことで虐待が深刻化する前に対策をとることができます。

・判断力に心配がある方には、高齢者を狙った悪質商法や詐欺が増えていきます。消費生活センターや村などと協力して被害を未然に防げるように対策を実施しています。もし、認知症などによる判断力の低下などに不安がある場合には、成年後見制度を利用して、財産の管理や契約についての支援を受けることができます。

・どこに相談して良いのかわからない

たとえば、サービス事業所に不満があるが、直接言いづらい。近所に住む一人暮らしの高齢者が最近心配など、どんな悩みでも気軽に相談ください。高齢者が住みやすい地域づくりのために支援を

●お誕生おめでとうございます

(5月届け出分・敬称略)



さかもと
坂本 りこ・女
平22.4.24生
住所…茅
保護者…直喜・ひとみ



すとう ななみ
須藤 菜々美・女
平22.4.27生
住所…名下
保護者…勝美・美起



めくろ おうしゅん
目黒 應春・男
平22.5.20生
住所…本坂
保護者…信一・扶美子

●おくやみ申し上げます

(5月届け出分・敬称略)

住所氏名	月日	年齢
関下 藤田 キミ	5.12	83歳
戸草 三瓶 寛	5.12	85歳
酒垂 石井 芳美	5.14	88歳
大塩 岡部 シゲ	5.22	88歳

●人の動き

6/1現在・()は前月比

人口	4,181人(-2)
男	2,067人(-1)
女	2,114人(-1)
世帯	1,167戸(-1)

●寄付・寄贈

(5月受理分・敬称略)

- 社会福祉事業のために[金員]…石井富一(酒垂)藤田義人(関下)三瓶高弘(戸草)岡部源(大塩)
- 図書購入費として[金員]…昭和36年卒業鮫川中学校同級生一同
- 図書館に[図書]…水野房(宝木)大楽幹夫(埼玉県鴻巣市)阿久津文男(滑石)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■今月は、村内の滝や溪流をご紹介しました。ご紹介したほかにも、村内には涼しい気分を味わえる場所がまだあります。マイナスイオンを浴びに村内を巡ってみたいはいかがですか。(須藤)

7 生活情報カレンダー
月1日～8月7日
※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
4	5
11	12
18	19
25	26
8/1	2

第1日曜日は環境美化の日

☎=休日当番医

Book

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鮫川村図書館 ☎29-1150



ゲゲゲの女房

(武良布枝著、実業之日本社)
「ゲゲゲの鬼太郎」で知られる漫画家・水木しげるさんの妻の自伝。好きなことに命をかけて打ち込む夫を支え、おおらかに、そして明らかに生きていくヒロインとその家族を描く、青春物語であり、家族年代記です。



ありんこ こりん

(藤枝リュウジン著、教育画劇)
ありんここりんは、おやつを見つけた帰りに、しょんぼりしているきのみくに会いました。ありの巣の中に落ちてしまったきのみくんの帽子を探しに巣の中へ冒険旅行。帽子はみつかるのでしょうか。

火	水	木	金	土
		7/1 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	2 ●水泳教室…15:00～[トセ] ●英会話教室…16:00～[図]	3
6 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	7 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	8 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●住民総合健診[対象:赤坂東野石井草区]…7:30～受付[保] ●やまゆり保育室[こ]	9 ●住民総合健診[対象:赤坂西野区]…7:30～受付[保] ●水泳教室…15:00～[トセ]	10
13 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●住民総合健診[対象:渡瀬区、青生野区]…7:30～受付[保] ●ICT教室[エクセル]…18:00～/鮫川中(～16日)	14 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●住民総合健診[対象:富田区ほか]…7:30～受付[保]	15 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ]	16 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●水泳教室…15:00～[トセ]	17
20 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●10か月児健診・お母さんの口腔健康相談…9:30～[保] ●幼稚園・各小・中学校終業式 ●心配ごと相談	21 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●水泳教室…15:00～[トセ]	22 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	23	24
27 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	28 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●水泳教室…15:00～[トセ]	29 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●夏祭り花火大会[こ] ●社会学級…10:00～/館山公園	30	31
3 ◆送迎バス運行日(西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	4 ◆送迎バス運行日(中野・東野方面) ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●森林教室・チャレンジスクール/矢祭町	5 ◆送迎バス運行日(渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●俳句教室…10:00～[トセ](～6日)	6 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	7

[公]=公民館 [保]=保健センター [図]=図書館 [トセ]=農業者トレーニングセンター [ほ]=ほっとはうす・さめがわ [こ]=こどもセンター

1 里山の農作業を体験

東京農業大学カレッジ講座「里山景観保全活動」

里山の景観を保全・創造し、自然環境を生かした地域づくりを目的とした東京農業大学カレッジ講座「里山景観保全活動」は五月二十九日、三十日の二日間、村内各地で活動が行われました。



コンニャクの植え付けを体験する参加者

今回の活動には、首都圏の住民と学生二十九人が参加。初日は二班に分かれ、落合地区と富田地区の田んぼで田植えを体験しました。落合地区では本郷公市さん（落合）の指導で、富田地区は鈴木寛重さん（馬場）の指導を受けながら、水稲の苗を丁寧に植えました。



江竜田の滝の前で

都会から農山漁村への移住を支援する活動を行うふるさと回帰支援センターと村が主催する「さめがわ・ふるさと

江竜田の滝など村内の景勝地を巡り、田舎の自然を満喫していました。

2 豊かな自然を満喫

さめがわ・ふるさと体験学校

体験学校」は六月十九日、二十日に行われました。

今回の体験活動は、神奈川大学や東京農工大学の学生十八人が参加しました。初日は、村農村体験交流施設「山王の里」で開校式が行われた後、二班に分かれて、「山王の里」指定管理者ライフサポートの会員の指導を受けながら、大豆の種まきや間伐作業を行いました。夜には夕食交流会が行われ、地元の人たちと交流を深めました。

二日目は、天狗橋や